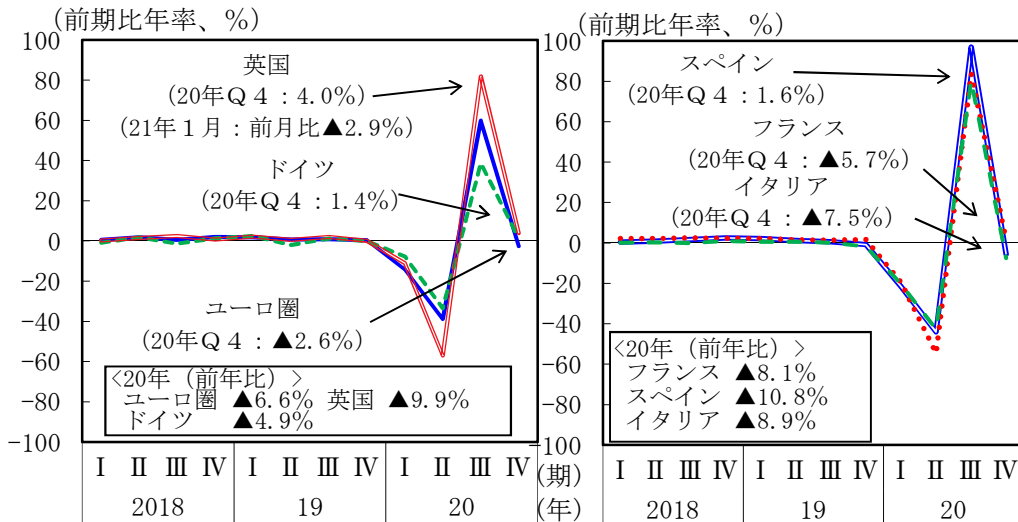


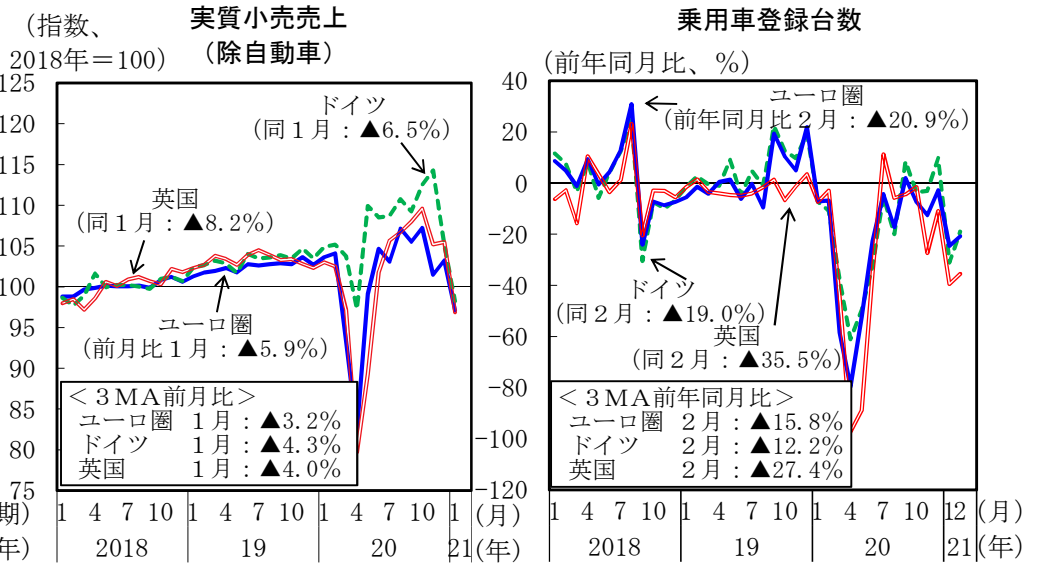
3. ヨーロッパ地域

○ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は弱い動きとなっている。
 ドイツにおいても、景気は弱い動きとなっている。
 英国では、景気は弱い動きとなっている。

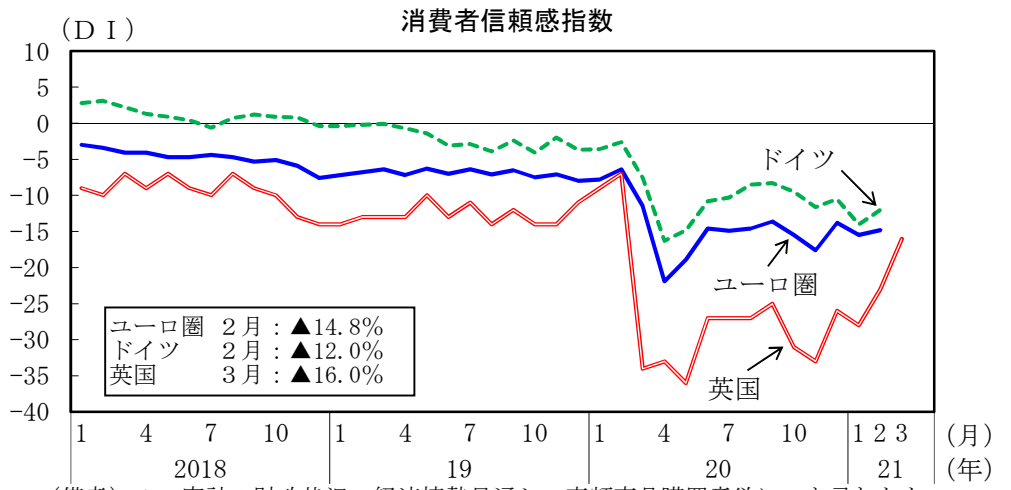
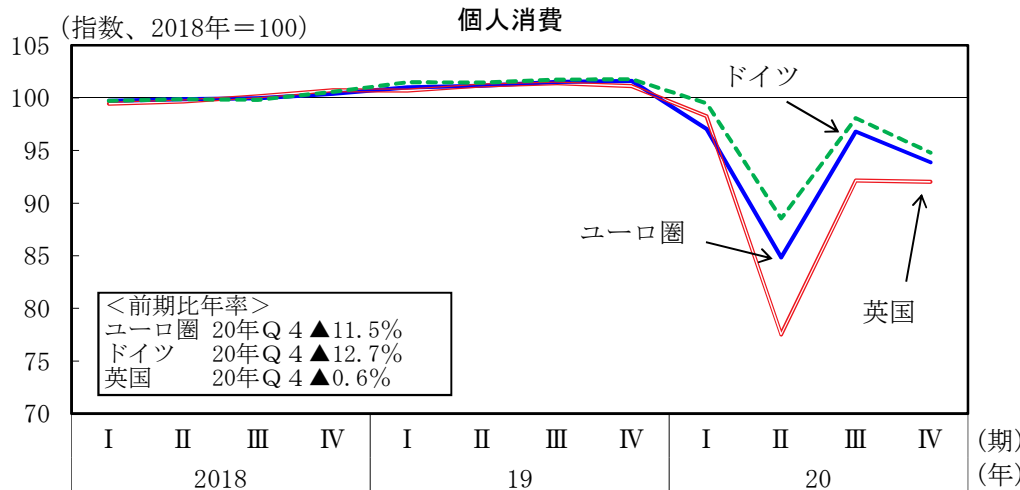
①GDP ユーロ圏：20年10-12月期は前期比年率▲2.6%成長
 英国：20年10-12月期は前期比年率4.0%成長



②個人消費



②個人消費 ユーロ圏：経済活動の抑制により、弱い動きとなっている
 英国：経済活動の抑制により、弱い動きとなっている

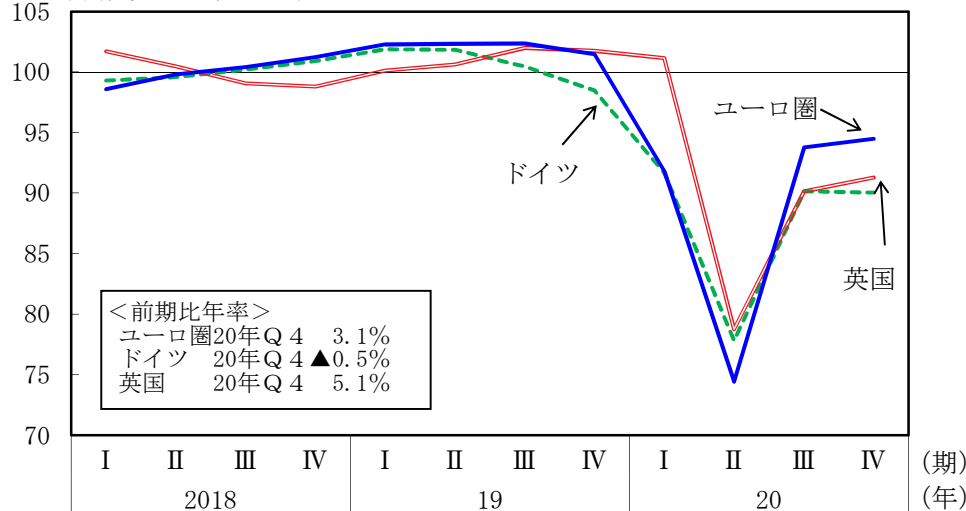


(備考) 1. 家計の財政状況、経済情勢見通し、高額商品購買意欲につき尋ねたもの。
 2. 英国は原数値。

③設備投資 ユーロ圏：機械設備投資は持ち直している
 英 国：設備投資は持ち直している

(指数、2018年=100)

設備投資

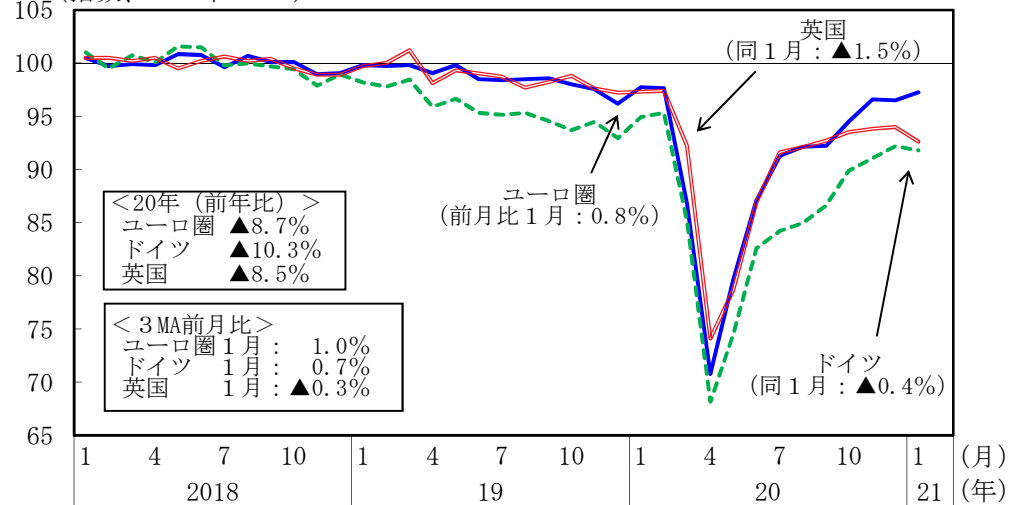


(備考) 1. ユーロ圏及びドイツは公的部門を含む機械設備投資。
 2. 英国は民間の設備投資（住宅は含まない）。

⑤生産 ユーロ圏：生産は持ち直している
 英 国：生産は持ち直している

(指数、2018年=100)

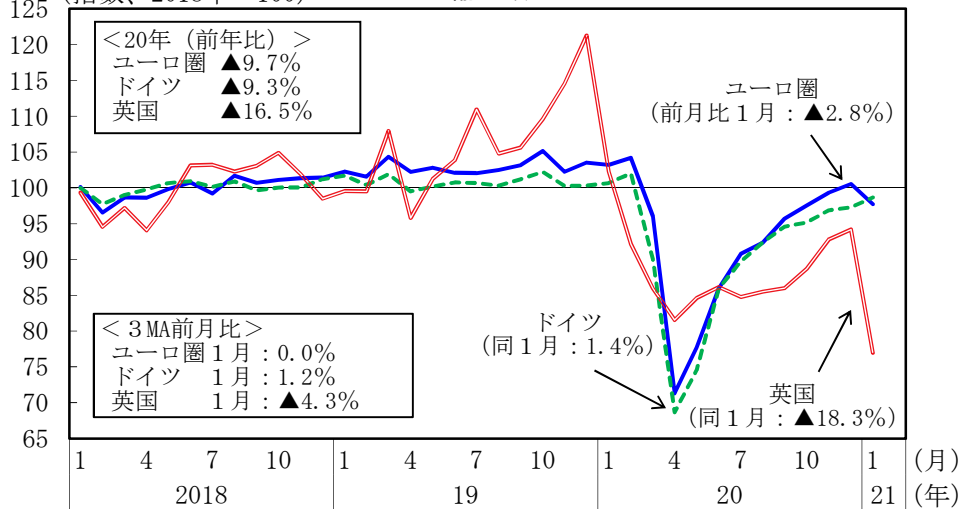
鉱工業生産



④輸出 ユーロ圏：輸出は足踏みがみられる
 英 国：輸出はこのところ減少している

(指数、2018年=100)

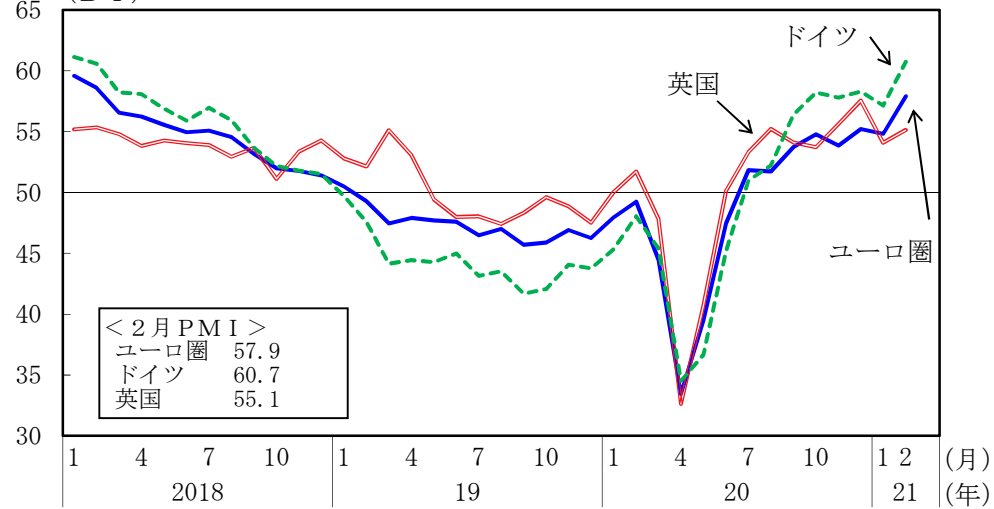
輸出額



(備考) 1. ユーロ圏は圏外向けのみ。
 2. 英国における19年後半の輸出増は非貨幣用金の輸出によるもの。

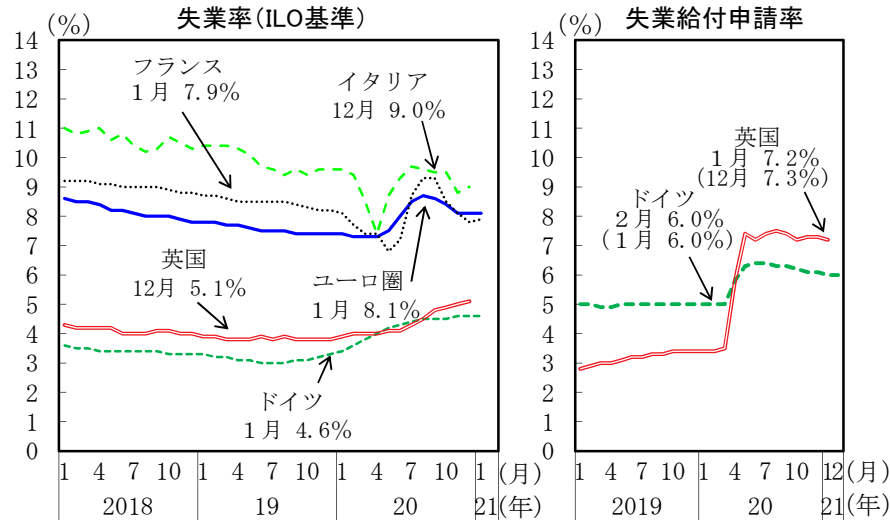
製造業購買担当者指数（PMI）

(DI)



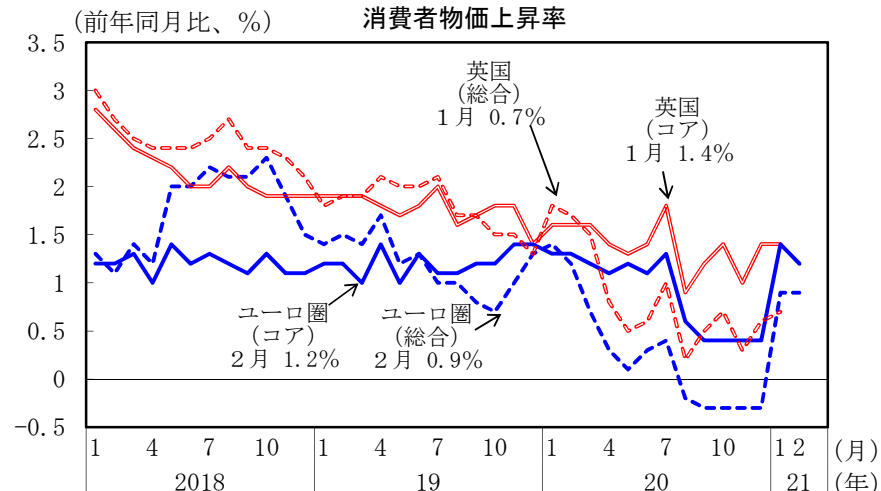
(備考) 1. 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫につき前月と比べた当月の変化を調査し、「改善（1p）、変化なし（0.5p）、悪化（0p）」として指数化。
 2. ユーロ圏は、圏内3,000社の製造業購買担当者を対象にしている。

⑥雇用 ユーロ圏：失業率は横ばいとなっている
英国：失業率は上昇している



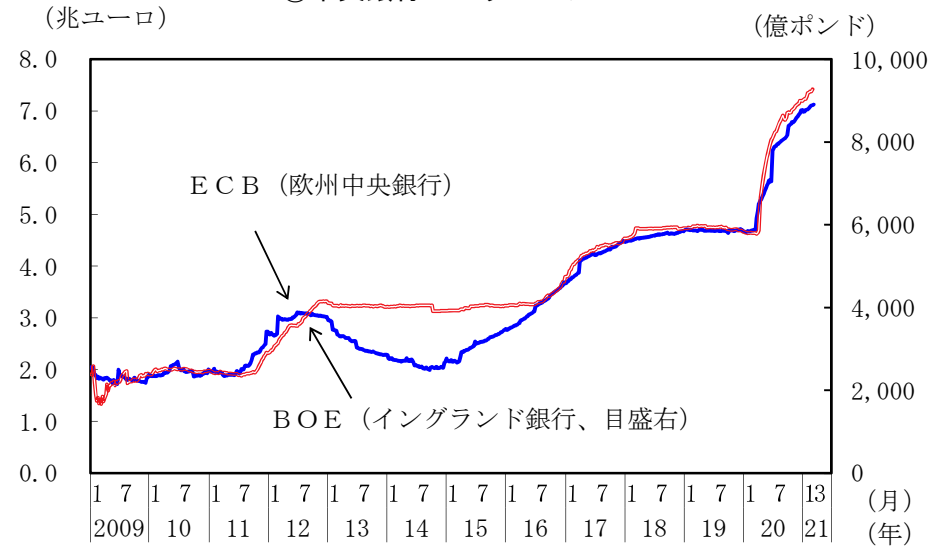
(備考) 失業給付申請率は、ドイツは失業登録者数が労働力人口に占める割合、英国は失業関連給付申請件数が就業者数及び同申請件数の合計に占める割合。

⑦物価 ユーロ圏：コア物価上昇率はおおむね横ばい
英国：コア物価上昇率はおおむね横ばい

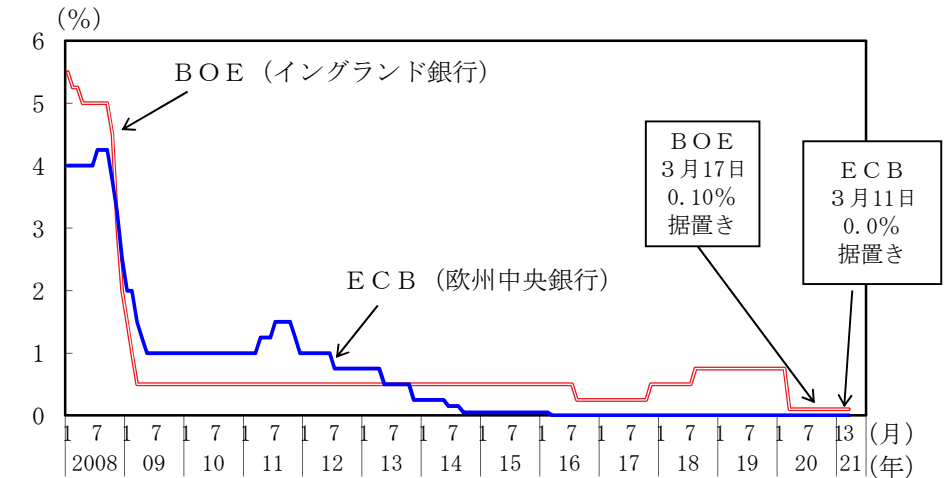


(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。

⑧中央銀行のバランスシート



⑨政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き
英国：イングランド銀行 (BOE) は据置き



(備考) ECBでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用 (現在▲0.50%)。その他に、スイス、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。